

課題領域Ⅰ

「ひと」

この領域では、避難所の開設・運営，防災訓練，要援護者対策，ボランティア，コミュニティ，観光客・帰宅困難者対策といった課題について検討されました。

避難所の開設・運営

避難所は，災害発生後に情報の拠点や救援物資の集約地となり，在宅被災者も含めすべての住民にとっての生活拠点となる。この運営に関しては，原則として地域住民による迅速な開設や自主的運営を目指し，行政がそのサポートをする方向で検討すべきである。

【今後取り組むべき事業】

- ・避難所開設，運営時に必要な物品，書類等の配備，備蓄
- ・各地域の実情に応じた「避難所運営マニュアル」の作成に向けた取組の推進
- ・避難所運営や復旧・復興施策の検討等における男女共同参画の推進
- ・在宅の要援護者の支援方法の検討
- ・災害時に集客施設，企業，学校等から多くの市民等が最寄りの避難所へ移動してくる事態への対応検討
- ・避難所運営に関するボランティア組織との連携の強化
- ・避難者名簿の作成に関する具体的手法の検討
- ・各地域における専門知識・技術を持った人材の把握及び体制づくり
- ・外国籍市民等への対応のための関係団体等との連携推進



- ・避難所内の安全を守るための警察機関との連携強化
- ・避難所（指定数，所在地，機能等）に関する検討
- ・避難所生活が長期化する場合のホテル，旅館，空き家等の利用の検討
- ・福祉避難所，救護所，遺体安置所等の検討
- ・避難所の非常用電源の確保（情報機器用，携帯電話の充電，夜間照明の確保等）
- ・避難所のプライバシーの確保
- ・避難所施設のバリアフリー化の推進
- ・公共下水道を利用した災害用マンホールトイレの整備
- ・災害時協力井戸及び防災スクールウェル（学校井戸）の拡充，公衆浴場等との連携強化による生活用水の確保